

1943
2011
12/1・15

府職の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／橋口 紀塩 編集人／田中 克義
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

教育・職員基本条例を許さない
12月府議会昼休み行動
12月12日(月)12時15分～
府庁南玄関前

「独裁政治ノ一」の共同の前進を力に 「教育・職員基本条例案」撤回をめざし全力をあげよう!

「府民のいのち・くらしと憲法・地方自治の守り手」として、 独裁政治を許さず、府民の期待・願いにこたえたる府政を!

政治の行き詰まり 示した選挙結果

自民・公明・民主による悪政が長く続き、正規雇用から非正規雇用への置き換えや「派遣切り」などの雇用破壊、「貧困と格差」が広がるもと、多くの国民・労働者の閉塞感が高まっています。こうした中、「政権交代しても何も変わらなかった」「今度こそ変えてほしい」という府民・市民の気持ちが「維新の会」に流れた選挙結果となりました。こうした行き詰まりを反動的・独裁的に打破するのはなく、真

「公務員ハッシング」とウソ・ごまかしの橋下・維新の会

府職労は、この3年9ヶ月、府民・職員切り捨ての橋下府政と真正面から対決し、職員の生活と仕事のやりがい・誇りを守るたたかいに全力をあげるとともに、府民・市民の願いにこたえるべく「救命救急・地域医療の充実」「防災・津波対策など安全・安心のまちづくり」「福祉・教育の充

の打破の道をあらためて府民に知らせる運動がますます重要になっています。選挙期間中には「教育・職員基本条例案」については何も説明できず、「所得が減っているのは大阪だけ」「大阪都になれば、府民・市民のくらしが良くなる」とウソをつくりだし、法定ヒラに平気でウソを書くという醜悪な姿勢をさらしました。選挙期間の後半には、政策はいっさい語らず、ひたすら「公務員ハッシング」を繰り返す「公務員は身分保障されているから、ひどい実態だ」と叫び、「公務員は読売グループに研修に行け。文句言ったら解任されることを学べ」「上司、組織が何なのかを学ばせるのが職員基本条例案だ」と繰り返して、上司に逆らわない職員をつくるのが「職員基本条例案」の狙いであることも露呈しました。

「公務員ハッシング」を利したさまざまな攻撃を狙っています。選挙期間中には「教育・職員基本条例案」や「大阪都構想」について、まともな説明もせず、ウソやごまかしを繰り返しながら、当選後の記者会見では「これだけの議論をやって民意を得た」と言っています。「教育・職員基本条例案」は、全国的にも反対の声が大きく広がり、毎日新聞社の行った出口調査でも2割が「反対」、4割が「どちらでもない・わからない」と答えており、十分な議論がなされているとは言い難い状況です。

また、閉塞感の高まりと激しい「公務員ハッシング」のもと、労働者派遣法の抜本的な改正、最低賃金の引き上げ、非正規労働者の均等待遇など、「働くルールの確立をめざす運動が急務になっていきます。広範な労働者・国民との共同を築き、生活できる社会の実現をめざしましょう。

職員の声

- この3年9ヶ月、賃下げにとどまらず、信用も仕事の誇りも奪われた。メンタル不全や自殺者も増えている。民間委託やサービス低下でこの先、大阪はどうなるのか。大阪を乗っ取る計画は阻止しなければならない。
- 入庁して40年近く。いまだ思う人は知事に当選されません。私の思いは「民意」ではないの? 府の職員として「反維新」で力を合わせられないものでしょうか。`今度こそ、今度こそはと夢つなく、
- 民意、民意と言うが、維新の候補者以外に投票した人の声はどうしてくれるのか、選挙に勝ったと言っても全有権者の半分にも満たない声ではないか。
- 誰が首長になるうとも行政として変えてはいけない政策があるはず。
- 府議会の歯止めもなく、新知事・新市長はやりたい放題、好き放題になるのではないか。組織改編で職員を自由にクビにできるようになり、組織は混乱し、振り回される住民が大変な目に遭う。そうだ、住民との共同をもっと広げよう。

「教育・職員基本条例」は許さない

橋下・維新の会は、選挙に勝ったことで、すべてを「民意」として、「教育・職員基本条例案」の強行や

働くルールの確立し、誰もが人間らしく働き生活できる社会を

そもそも、自治体の首長は、憲法・地方自治にもとづき、住民の安全・安心を守り、福祉の増進を進める責務を負っています。選挙に勝ったら自分の思いどおりに何をやってもいいというものではありません。

橋下・維新の会のウソとごまかし—ころころ変わる発言

	選挙前	選挙期間中	当選後の記者会見
大阪都構想	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府と市を解体して新しい統治機構を作る 大阪都構想が実現しても住民サービスが具体的に変わるということではない 8～9の区に再編 	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府はバラバラになりません。大阪府をつぶすことはありません。 市民の皆様の生活を良くするための手段です 24区、24色の鮮やかな大阪府に変えます 	<ul style="list-style-type: none"> 区は8か9が理想
教育基本条例 職員基本条例		<ul style="list-style-type: none"> 選挙公報では「教育基本条例案」「職員基本条例案」については、一言も触れず (教育基本条例案は)もう話し合いでは解決できない、選挙で決めてもらう 	<ul style="list-style-type: none"> これだけの議論をやって 選挙結果を受けて民意を得た
カジノ構想 その他	<ul style="list-style-type: none"> 大阪府をつくれれば、カジノ構想等の観光戦略が一歩化される 	<ul style="list-style-type: none"> カジノ構想にはいっさい触れず (WTCビルは)市民の負債を府民全体で援助し、大阪府から感謝されてしかるべきだ 	<ul style="list-style-type: none"> 実際は約75万票の得票で「260万人の民意を得ている」 (WTCビルは)負の遺産だと思っていない。プラスの遺産

大阪からすべての争議をなくそう!
12・8 大阪争議支援行動
早朝宣伝: 8時～
スタート集会: 8時45分～
「首切りがあたりまえ」の社会を許すな!

遊歩道

「橋下維新の会」の勝利となった大阪府知事・市長選挙▼争点と選んでいった「大阪都構想」、維新の会法定ヒラでは「今は24区特徴のない一色の大阪府を、24区、24色の鮮やかな大阪府に変えます」と書き、「大阪都」の本体である、「大阪府を解体」し、「7～8の特別自治区に再編」という、維新の会マニフェストや橋下氏の著書とは正反対のウソを記述。批判の強い「教育基本条例案」は、選挙公報への記載はなし。公約と正反対のヒラを撒いておいて、当選したからといって「民意を得た」と言えるだろうか▼これからの本番となる「職員基本条例・教育基本条例案」への取り組み。全国の良識と結び、それこそ民意を大いに発揮して撤回させよう▼マダゴロは回遊魚で動いていないと生命が保たれないとか。ユタヤ人大虐殺のヒトラーも選挙で選ばれた。危機感を力に、府民と職員の命と暮らしが脅かされる厳しい状況の下、「マダゴロ人生」大いに賛成。時には息切れしそうになっても、独裁府政反対!のちと暮らしの安心・安全を「憲法を暮らしに活かせ」とマダゴロの如く常に動きまわりたい。(Y)